

2026年度実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【大学】全学共通科目

講義名称	代表教員名	単位数	科目分類名	対象学科	実務経験との関連
基礎演習 馬場ゼミ	馬場 祥次	2	リベラルアーツ	地域共創学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
プレゼンテーション 馬場ゼミ	馬場 祥次	2	リベラルアーツ	地域共創学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
情報処理基礎 人間健康Bクラス	坂本 貴博	2	リベラルアーツ	人間健康科学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
情報処理基礎 人間健康Cクラス	坂本 貴博	2	リベラルアーツ	人間健康科学科	システムエンジニアとして、コンピュータシステム会社に勤務。技術者としての経験を活かして、社会で必要とされる情報技術を解説します。
日本語リテラシー 地域共創 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	地域共創学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語リテラシー 人間健康 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	地域共創学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語表現リテラシー地域共創 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	地域共創学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語表現リテラシー地域共創 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	地域共創学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語表現リテラシー人間健康 三上クラス	三上 幾子	2	リベラルアーツ	人間健康科学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わってきたことから、その知見を活かして、 読解力、思考力、表現力を養成し、的確で論理的な文章能力を身につけることができるよう講義を行う。
日本語表現リテラシー人間健康 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	人間健康科学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語表現リテラシー看護 嶋クラス	嶋 雅樹	2	リベラルアーツ	看護学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
日本語表現リテラシー看護 種市クラス	種市 朋哉	2	リベラルアーツ	地域共創学科	長年、高等学校の教諭として中等教育に携わる中で得てきた知見を活かし、 学生が意欲を持って、読解力、思考力、表現力を高め、的確で論理的な文章能力を身につけようと真摯に取り組むような授業を行う。
英語Ⅰ Cクラス（人間健康・看護）	三浦 文恵	2	リベラルアーツ	人間健康科学科/看護学科	留学・通訳・翻訳の実務経験を活かし話をする。
英語Ⅱ Cクラス（人間健康・看護）	三浦 文恵	2	リベラルアーツ	人間健康科学科/看護学科	留学・通訳・翻訳の実務経験を活かし話をする。
行動の科学	石岡 れい子	2	リベラルアーツ	地域共創学科/人間健康科学科/看護学科	小学校教員、特別支援学校教員を経て、教育大学の大学院で臨床心理学を学んだ。 特に応用行動分析学の研究室で、人間の行動、行動変容、環境との相互作用、コンサルテーションについて学んだ。 現在は、障害児施設の心理指導員、小学校・中学校・高校のスクールカウンセラーなどをしており、その知見と実務経験をもとに話をする。
人間関係論	今川 ゆき	2	リベラルアーツ	地域共創学科/人間健康科学科/看護学科	心理職（公認心理師・臨床心理士）として行政の精神科デイケアに勤務。 精神医療・保健福祉での実務経験をもとに、生活の場で活用できる人間関係についての知識やコミュニケーションスキルについて話をする。
教育心理学	野口 和也	2	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	心理・発達支援の研究とともに、臨床心理士・公認心理師として、教育場面へのコンサルテーションを実施し、児童生徒の最適な環境づくりに取り組んでいる。その実践経験をふまえて、教育心理学の知見を提供していく。（野口） 臨床心理士・公認心理師として、行政の精神科デイケアでの勤務歴がある。発達障害の方や不登校などの学校不適応経験がある方との関わり等の実務経験をふまえ、教育場面で活用できる知見を提供していく。（今川）
教育課程論	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	公立高等学校教諭として、青森県立高等学校や青森県総合学校教育センター等に勤務。実務経験をもとに指導する。
教育相談	木村 浩哉	2	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	かつて高等学校長としての勤務、経験をもとに教育相談に関する話をする。
教育実習 A	木村 浩哉	3	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	担当教員は、教諭・教頭・校長として青森県内の高等学校等に勤務。実務経験をもとに学校教育の実務について指導する。
教職実践演習（中高）	木村 浩哉	2	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	教諭・教頭・校長として青森県立高等学校に勤務。学校教育現場での実務経験をもとに、教育実践について指導する。
教職概論	根城 隆幸	2	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	公立高等学校教諭として青森県立高等学校や県教育委員会等に勤務。実務経験をもとに教育職について指導する。
特別支援の理解	石岡 れい子	1	教職に関する専門科目	地域共創学科/人間健康科学科	小学校教員、特別支援学校教員を経て、現在は、小中高等学校のスクールカウンセラー、障害児福祉施設の心理指導員、市町村の三歳児半検診などに関わっている。 また、ボランティアを募り、親の会と協働で、発達障害のある小学生に、ソーシャルスキルトレーニングを定期的に教えている。教育、心理、および福祉での実務経験をもとに特別支援についての話をする。